

# グローバルリーダー育成プログラム

## 概要

東京大学グローバルリーダー育成プログラム（GLP）は、東京大学グローバル教育センター（GlobE）が提供する、世界が直面する課題を多面的に捉え、より良い社会の構築と変革を実現するためのリーダーシップを身につけるプログラムです。グローバルに活躍するキャリアやリーダーシップ・スキルに関心がある東京大学のすべての学部学生の参加を歓迎します。



GLPには、それぞれコンセプトが異なるGLP-IとGLP-II (TLP)があります

## Global Leadership Program-I (GLP-I)

主に英語で実施されるプログラムです。リーダーシップ・スキルについて英語で学ぶ授業を基礎として、現代社会をとりまく課題に関するアカデミックな探求活動やGlobal Experienceなど、実践を通じてリーダーシップを身につけます。



## Global Leadership Program-II (Trilingual Program) (GLP-II (TLP))

ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語・スペイン語・韓国朝鮮語のそれぞれの言語で実施されるプログラムです。日本語、英語に加えもう一つの言語を学習し、現代社会をとりまく課題を複数の言語で学ぶことを通じて、国際社会で活躍するための高度な言語運用能力と文化理解を深めます。



## GLP共通の特徴

- 募集・選抜型のプログラムではないため、構成要素となる授業等を主体的に履修・修了することによって、東京大学の学部学生であれば誰でもプログラム修了を目指すことができます。
- 東京大学の授業の履修（単位を取得）や、教員によるメンタリングをとおして、留学に向けた準備ができます。
- 留学と、その前/後の学修に連続性を持たせ、自身の学びを体系化できます。
- 自分が選ぶ幅広い留学プログラムに奨学金付きで参加できます。



留学前

GLPの構成要素に取り組み、プログラムに参加しながら留学準備ができます。

留学

修了要件の対象が幅広いので、自分の計画に合うプログラムに参加できます。

留学後

体系化された学習の成果を修了証として可視化できます。

GLPに取り組む事で、GO GLOBALガイドブックに掲載されている留学プログラムの多くに参加する際に、GLPからの奨学金を受給・併給できます！！

全学交換留学（USTEP）

\*GLP-Iのみ対象

全学サマー・ウィンタープログラム

各学部・研究科によるプログラム

etc...

「GO GLOBALガイドブック東京大学 留学・国際教育情報 2026」

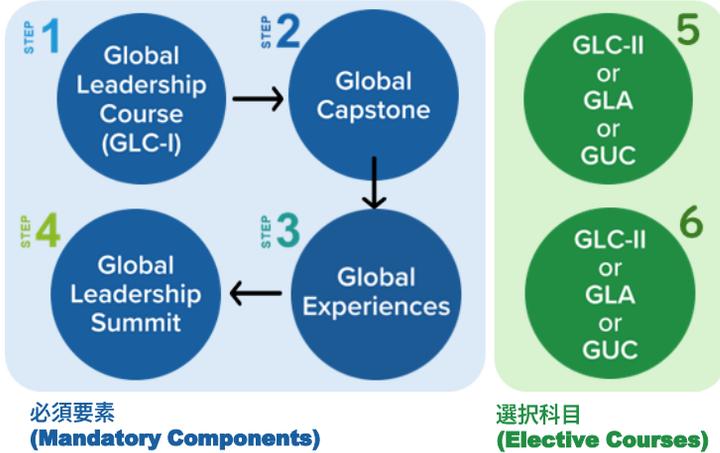
[https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/top-sitemap\\_00001.html](https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/top-sitemap_00001.html)



詳細はこちらをチェック！

# 1) グローバルリーダー育成プログラム-I GLP-I

## プログラムの概要と構成要素



プログラムは、取り組みの順序が決まっている必須要素4つと選択科目2つの計6つの要素で構成されています。

GLP-Iの構成要素の多くは学部後期課程学生（3年・4年生）を対象していますが、一部の構成要素は学部前期課程2年生のうちに取り組むことも可能です。

プログラムの概要や各構成要素の詳細はこちら！

<https://globe.u-tokyo.ac.jp/ja/glp-i.html>



プログラムの具体的な進め方はこちら！  
(ECCSアカウントにログインした状態で読取)

<https://sites.google.com/g.ecc.u-tokyo.ac.jp/glp-i/top>



## グローバルリーダー育成プログラム科目 (GLC)

リーダーシップやチームワークを英語で学ぶアクティブラーニング型授業



<https://youtu.be/uc6r1Vu-jyQ?si=4OccvZTXLsN7QJF>

実際の履修生のインタビューをYouTubeで公開中！

GLCでは、より良い社会の構築と変革を実現するために必要なリーダーシップやチームワークに関する知識とスキルを、実践的に獲得していきます。実際に社会で生じるシナリオを、"Real-world activities"としてリーダーシップの観点から検討します。

Minerva Projectとの協働により、GLCのすべての授業は、ミネルバ大学が開発したオンライン学習プラットフォーム"Forum"を用いてアクティブラーニング形式で提供されます。

**2年次最終 Semester から履修できる授業科目GLC-Iの履修がスタートポイント！！**  
各 Semester 開始前に専用フォームから事前登録が必要です



## プログラム修了証の発行

GLP-Iを修了すると、デジタル証明であるオープンバッジ形式で修了証が発行されます。専用のウォレットで管理し、就職活動などの際に、URLやQRコードを用いて簡単に提出することができます。

Global Experiencesの渡航先情報やSummitでの発表タイトルまで表示されるので、東京大学でどのような国際的な活動に取り組んだのか、具体的な内容まで示すことができます（右図イメージ）。



## 2) グローバルリーダー育成プログラム-II (トライリンガル・プログラム) GLP-II (TLP)

### プログラムの概要と構成要素

#### 構成要素と修了要件

- 対象言語のうち一言語の指定科目の単位 **12単位以上**  
(6単位まで前期課程の科目を認定)
- 英語のグローバル教養科目 (GLA) の単位 **4単位以上**
- 海外体験 (Global Experiences) **所定の要件を満たすもの**

プログラム修了には、修了要件の対象になっている授業科目の単位と、海外体験 (Global Experiences) の認定が必要です。学部前期課程の間に履修した対象科目の単位も修了要件の一部としてカウントされるので、前期課程から後期課程までの4年間を通して継続的に外国語の学習に取り組むことが可能です。

プログラムの概要や各構成要素の詳細はこちら！

<https://globe.u-tokyo.ac.jp/ja/glp.ii.html>



#### 対象言語

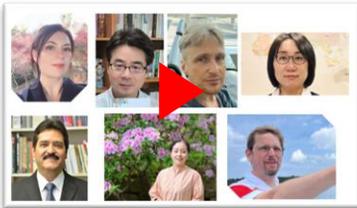
- ドイツ語
- フランス語
- 中国語
- ロシア語
- スペイン語
- 韓国朝鮮語

プログラムの具体的な進め方はこちら！  
(ECCSアカウントにログインした状態で読取)

<https://sites.google.com/g.ecc.u-tokyo.ac.jp/glp-iiitlp/top>



### 4年間をとおして、世界が直面する諸課題を多面的・多言語的に考える



[https://youtube.com/playlist?list=PL4Luz739SjW5\\_2HEj6ullbw\\_mzmurQiq6B&si=wWKKUFzRiNiiNaXi](https://youtube.com/playlist?list=PL4Luz739SjW5_2HEj6ullbw_mzmurQiq6B&si=wWKKUFzRiNiiNaXi)

担当教員が語る各言語の魅力がYouTubeで公開中！

GLP-II (TLP) では、学部前期課程の間に学習した初修外国語など、これまで学んだ言語を後期課程でも継続的に学び続けます。言語「を」学ぶ授業科目だけではなく、言語「で」学ぶ授業科目を履修することで、その言語でディスカッションを行う力や自分の考えを明確に説得力をもって表現する力をつけることを目指します。

修了要件の対象科目であるグローバル教養科目 (GLA) では、SDGs (持続可能な開発目標) に関する分野横断的なトピックを扱い、ディスカッションなど、少人数でのインタラクティブな活動を中心に授業が展開されます。

※グローバル教育センターが開講する授業科目を履修できるのは、2年次最終 Semester (4月入学：A Semester 9月入学：S Semester) 以降です。

留学前



STEP 1

当該言語「を」学ぶ授業科目の履修  
当該言語「で」学ぶ授業科目の履修  
(その他、独学での学習など)

- 当該言語で実施される授業やディスカッションに参加するための運用能力の習得を目指します。
- GLP-II (TLP) の修了要件の単位数を取得しながら、海外体験に必要な語学学習を進める機会になります。

留学中



STEP 2

海外体験 (Global Experiences)

- 詳細は4ページ目をチェック！

留学後



STEP 3

体験レポートの提出・  
当該言語「で」学ぶ授業科目の履修

- 体験レポートで、海外体験で学んだことを振り返ります。
- 海外体験参加前より、さらに高度な言語運用能力と文化理解を深めます。

### プログラム修了証の発行

GLP-II (TLP) を修了すると、デジタル証明であるオープンバッジ形式で修了証が発行されます。専用のウォレットで管理し、就職活動などの際に、URLやQRコードを用いて簡単に提出する事ができます。

取り組んだ言語名に加え、Global Experiencesの渡航先情報まで表示されるので、高度な言語運用能力を有していることの証明としても有用です (右図イメージ)。



**Global Leadership Program-II (Trilingual Program)**  
Russian テスト

発行団体: 国立大学法人 東京大学  
受検者名: International Academic Affairs Team (test)  
受検者名2: 国際教育チーム (テスト)  
発行日: 2025/11/25  
開始日: 2025/11/25  
識別番号: 00000000

説明  
This is to certify that the student has successfully completed all six components of the university-wide Global Leadership Program-II (GLP-II), offered by the Center for Global Education, the University of Tokyo. This accomplishment demonstrates the student's ability to synthesize academic investigation with global experiential learning, in reference to the SDGs, and certifies that they have the cultivated leadership skills required to make a positive impact on future society.

取得条件  
For further information about the program, please refer to the website below. <https://globe.u-tokyo.ac.jp/ja/globe.iiitlp>

### 3) Global Experiencesと奨学金

#### GLPのGlobal Experiences について

GLP-IとGLP-II (TLP) では、プログラムの修了要件の一つとして海外体験

(Global Experiences) の認定があります。Global Experiencesは、学生の皆さんに、実際の海外体験を通して、グローバルに活躍するキャリアやリーダーシップ・スキルに必要な経験を積んでいただくための仕組みです。GLP生専用の独自の海外渡航プログラムが用意されているのではなく、東京大学が提供する各種留学プログラムや海外派遣プログラム、海外大学等が実施する留学プログラム、または自分で計画する海外体験など、幅広いカテゴリの中から学生が参加したものを、一定の要件に基づきGLPの修了要件として認定します。

#### GLP-I

Global Experiencesと奨学金の詳細はこちら！

<https://globe.u-tokyo.ac.jp/ja/glp-i.html>



#### GLP-II (TLP)

Global Experiencesと奨学金の詳細はこちら！

<https://globe.u-tokyo.ac.jp/ja/glp-ii.html>

#### Global Experiencesとして認定されるプログラムのカテゴリ

##### GLP-I

以下のカテゴリのいずれかに該当し、プログラムの活動時間が合計23時間以上のものが対象です。

- グローバル教育センター (GlobE) が提供する海外派遣プログラム
- 東京大学での所属学部等が提供するすべての海外渡航プログラム
- 東京大学本部社会連携推進課の提供する一部の海外渡航プログラム
- 海外渡航を伴う東京大学の正規課程の授業科目
- グローバル教育センター (GlobE) が提供する日本国内でのプログラムの一部
- 海外渡航を伴う東京大学の正規課程の授業科目
- 上記以外の国際的な体験で、学生が事前に申請し認定されたもの

##### GLP-II (TLP)

以下のカテゴリのいずれかに該当し、GLP-II (TLP)で取り組む言語「で/を」学ぶ海外渡航を伴うプログラムが対象です。

- インテンシブ [高度] 研修\*
- 全学交換留学 (USTEP) または部局間交換留学
- グローバル教育センター (GlobE) が提供する短期海外派遣プログラム
- 東京大学での所属学部等が提供するすべての海外渡航プログラム
- 海外渡航を伴う東京大学の正規課程の授業科目
- 上記以外の海外渡航を伴う国際的な体験で、学生が事前に申請し認定されたもの

\*前期課程において、インテンシブ [高度] 科目履修者を主な対象とする海外研修

#### Global Experiencesへの奨学金

GLP-IやGLP-II (TLP) に取り組んでいる学生がGlobal Experiencesとして認定されるプログラムに参加する際、支給要件（プログラムの修了要件の到達状況）を満たしている人は奨学金を受給することができます。支給要件や、奨学金の対象にならないプログラムなど、詳細はプログラムのウェブサイトを確認してください。

##### GLP-I

###### ● 支給内容

- 国や地域に応じた渡航支援金：15万円～30万円
- 国や地域に応じた月額奨学金：8万円～12万円  
渡航期間に応じて最大3か月分まで支給

\*学生の自己負担費用が無い、もしくは少ない場合は、支給されない、もしくは減額されます。

###### ● 支給回数

プログラムの修了状況に応じて最大2回  
(2回目は対象地域に制限あり)

###### ● 支給要件

- 1回目：Global Capstoneの修了
- 2回目：GLP-I全体の修了

##### GLP-II (TLP)

###### ● 支給内容

- 国や地域に応じて、8万円～12万円を支給
- \*全学交換留学 (USTEP) および部局間交換留学の場合は奨学金は支給されません。

###### ● 支給回数

1回  
(Global Experiences参加後に支給)

###### ● 支給要件

GLP-II (TLP) 修了要件になっている単位の取得状況。学部前期課程生か、学部後期課程生かで要件となる対象科目が異なります。